



Shizuoka Convention & Arts Center



ANNUAL REPORT 2011

静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ
2011年度年次報告書



Contents

ご挨拶	01
グランシップの基本理念	02
グランシップ1年間の歩み	
主催事業	03
貸館事業	07
トピックス	09
主催事業一覧	11
主な貸館事業	15
入館者数の推移	17
グランシップの沿革	18



静岡の魅力 第6回 フォトコンテスト
静岡の魅力部門大賞
タイトル／「夏休み」
撮影者／加藤利光
撮影場所／沼津市

ご挨拶

2011年、グランシップは静岡に生まれ育つ子どもたちが上質で多彩な芸術に出会える「はじめての劇場」を目指すことにしました。コンベンション施設として、文化施設として、さまざまな人と出会い、はじめての経験に感動があって欲しい！ 心豊かな経験は、人の痛みを想像できる心を育むに違いないと思うからです。

約3ヶ月のワークショップ後に披露された「能楽入門公演」も、バーデン市立歌劇場のオペラ「カルメン」でも、勿論ドイツ、デンマークなど海外の児童演劇でも多くの子どもたちの笑顔に出会えました。海外の音楽家による学校での演奏やクリニックでの中学生たちの生き生きした表情、連詩創作ワークショップに参加した小学生たちの感激の表情、「中学生のための音楽会」ではブラボーの歓声が飛んだのです。グランシップ南側ショーウィンドウを飾った若手アーティストの作品、布小物作家デザインによる手作りのクリスマスツリー…「上質を身近に」のこれまでのスローガンがいぐらか実現できた、そんな1年でした。

ただ、一方で東日本大震災、原子力発電所事故と未曾有の被害に人の無力さを実感し、公立文化施設グランシップとして何ができるかを突きつけられた年でもありました。でも指揮者・大植英次さんが声をかけてくださったおかげで、静岡県の音楽家の皆さんとの協力のもと、被災地から仙台フィルの皆さんをお招きして「復興支援コンサート」「絆コンサート」を開くことができました。人のつながり、音楽の力、芸術の力の大切さを実感するとともに、グランシップの存在を改めて有り難く思いました。

2月29日、開館以来の入場者1000万人を達成いたしました。記念に、皆さまからお寄せいただいた笑顔の写真で作ったフォトモザイクのように、グランシップがいつも多くの笑顔との出会いの場でありたいと願っております。

グランシップ館長 田村孝子

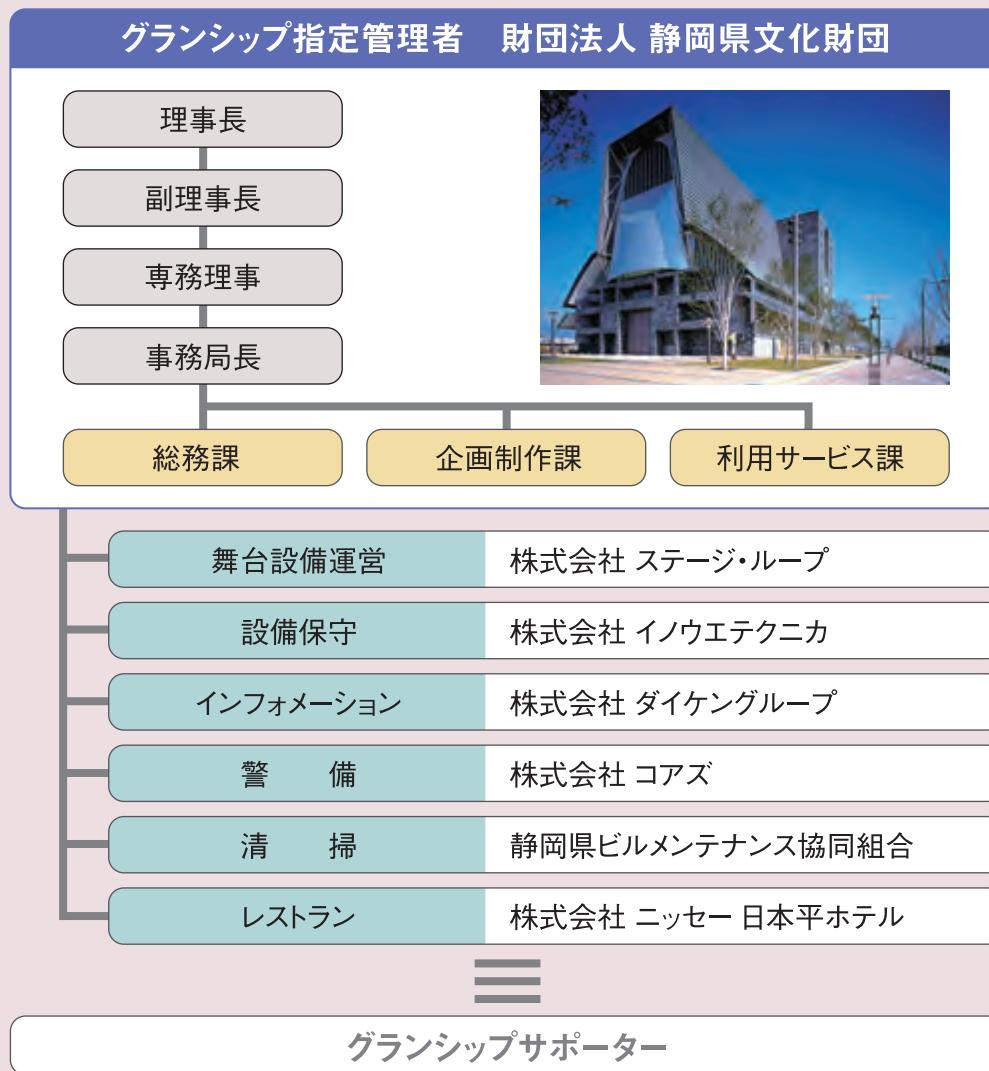
グランシップの基本理念

新たな文化の創造拠点として、人、もの、文化、情報が交わり、人々が集い憩う“県民のオアシス”となる。

グランシップ指定管理者(財団法人静岡県文化財団)について

財団法人静岡県文化財団は、各種の文化振興事業を行うことにより個性豊かな県民文化の振興を図り、もって県民生活の向上と活力あふれる郷土づくりに寄与することを目的として、昭和59年5月22日に設立され、平成11年3月にグランシップが開館して以来、グランシップの管理運営を行っています。

■ 組織編成 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)



■ 施設概要

正式名称／	静岡県コンベンションアーツセンター	構　　造／	鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄骨造
所 在 地／	静岡市駿河区池田79番地の4	階　　数／	地上12階、地下2階
開館時間／	午前9時～午後10時	建物全長／	約200m
休 館 日／	定期休館日なし	最 大 幅／	約80m
敷地面積／	36,009.5m ²	最 高 高 さ／	約60m
建築面積／	13,647.3m ²	開　　館／	平成11年3月13日
延床面積／	60,630.0m ²	駐 車 場／	約400台



グランシップ1年間の歩み 【主催事業】

静岡県内唯一の県立複合文化施設である静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」。2011年は「はじめての劇場 グランシップ」を掲げ、「子どものときから本物に触れる」、「地域の文化活動の担い手をつくる、育てる、支える」、「本物の文化を出前で届ける」を3本柱に、多彩で質の高い主催事業を展開しました。グランシップは多くの県民ボランティア(ソーター)でさえられるとともに、静岡県内の芸術文化活動を応援しています。

幅広いジャンルで芸術性の高い事業を展開する

多種多様な施設を有するグランシップの特性を最大限に活かし、音楽、舞踊、伝統芸能、アート展等、幅広い分野において、県民の皆様、特に子どものときから上質な芸術文化に触れる機会を提供しました。また、今年度から県内の中高生を対象に、自主企画事業を800円で鑑賞できる中高生鑑賞プランを始めました。



東日本大震災からの復興支援コンサート
(2011年4月25日／中ホール・大地)

世界を舞台に活躍するマエストロ大植英次の呼びかけで静岡県ゆかりの人たちで作り上げた東日本大震災チャリティーコンサート。「大植さんの復興を願う思いで演奏家と観客が一つになった。悲しみとも喜びともつかない涙をあふれさせる。」との言葉に代表されるように、出演者と来場者が同じ思いを共有できた。なお1年後の3月、同じ出演者が集まり、音楽による絆を紡ぐ復興応援コンサートも開催し、2つのコンサートで得た収入、募金は被災地に届けた。



輝く静岡の先人展
江川坦庵とゆかりの人々(静岡展)
(2011年8月1日～20日／展示ギャラリー)

幕末の軍事改革などを進めたことで知られる葦山代官江川坦庵を中心に、先見性をもった郷土の先人たちを紹介。貴重な書、美術品だけでなく、パネルや模型などを使ってわかりやすく展示した。会期中に行った学生によるギャラリートークはわかりやすく、おもしろいと大変好評であった。



グランシップ 世界のこども劇場2011
(2011年8月2日～5日／中ホール・大地、交流ホール)

世界各国の上質な舞台作品を紹介する「世界のこども劇場」。雨だれ(デンマーク)、KLOSS(スウェーデン)、すずの兵隊(ドイツ)、アフリカンフェアリーテイル(ジンバブエ・オーストリア)の4つのステージは、0歳児も入場可能ということもあり、生後4か月の赤ちゃんから大人まで、世界のパフォーマンスを楽しんだ。また、SPACの協力を得て開催した「ニヤカムと踊ろう!」では、陽気なリズムに乗ってアフリカンダンスを楽しんだ。



ウィーンの森Bühneバーデン市劇場
オペラ「カルメン」
(2011年10月2日／中ホール・大地)

ウィーンの森、バーデン市の名門劇場がグランシップでビゼーの「カルメン」を上演。カルメン役を演じたマリアム・ソコロヴァの迫真に満ちた演技と歌声は、中高生鑑賞プランで参加した生徒たちを魅了。授業として訪れた生徒たちが喜びに満ちた表情を浮かべていたのが印象的であった。



RETURN TO FOREVER
"リターンズ・トゥ・ジャパン・ツアー2011"
(2011年10月10日／大ホール・海)

エレクトリック・ジャズの黎明期、チック・コリアを中心の一時代を風靡したバンドの、約30年ぶりの来日公演。アンコールでは名曲「スペイン」の演奏も。来場者は手拍子と歓声で応えた。



グランシップ 伝統芸能シリーズ
人形浄瑠璃 文楽
(2011年10月17日／中ホール・大地)

日本が世界に誇る伝統芸能、人形浄瑠璃文楽。人間国宝の吉田簫助が双蝶々曲輪日記で女房おはやを操り、絶品の芸を披露した。また、昼の部と夜の部の間には、初心者向けに「わかる! 文楽入門講座」を開催。人形遣い吉田幸助による解説と体験で、文楽の面白さ・奥深さに触れた。



子どものときから本物に触れる — 鑑賞機会の提供



ユーリー・テミルカーノフ指揮

サンクトペテルブルグ・

フィルハーモニー交響楽団

(2011年11月2日／中ホール・大地)

指揮者ユーリー・テミルカーノフ率いるサンクトペテルブルグ・フィルハーモニー交響楽団が、ロシアゆかりの作曲家ストラヴィンスキーの「春の祭典」を演奏。ソリストにヴァイオリニストの庄司紗矢香を迎える、メンデルスゾーンのヴァイオリンコンチェルトも楽しむことができた。



2011年しづおか連詩の会

(2011年11月20日／会議ホール・風)

静岡県出身の詩人・大岡信監修のもと、野村喜和夫、城戸朱理、管啓次郎、川口晴美、三角みづ紀の5人の詩人が連詩の創作と発表を行った。今回のタイトルは、三角が創作した第一編より「昨日の森から明日の色へ」と名付けられた。5人の詩人は創作地である静岡市内を散策し、その体験も連詩に盛り込まれた。発表会ではそれら独特の創作過程の解説もあり、連詩の魅力を存分に堪能した。



グランシップ 伝統芸能シリーズ

グランシップ 静岡能

(2012年1月21日／中ホール・大地)

新春を華やかに彩るグランシップ静岡能。本年度は女性をテーマに、「巴」と「吉野静」を披露。宝生流能楽師が中世に力強く生きた女性を演じた。



中学生のための音楽会

(2012年1月26日、27日／中ホール・大地)

普段なかなか生演奏でクラシック音楽に触れる機会の少ない中学生に本物の演奏を提供する「中学生のための音楽会」。あわせて大ホール等館内見学の機会も設けた。今回は、新進気鋭の若手指揮者、川瀬賢太郎の指揮で日本フィルハーモニー交響楽団が交響曲第5番ほかのチャイコフスキープログラムを演奏。会場から上がったプラボーグの歓声は、その演奏の素晴らしいを物語るものであった。

広範な人々が集い、グランシップに賑わいをもたらす

5月のゴールデンウィークや夏休みなどに多くの家族で賑わう場となるよう、賑わいをもたらす事業を提供しました。特に定番化している事業は、内容、運営等を見直し、常に新鮮さを保つよう努めています。



グランシップ こどものくに

～アカリとあそぼ!～

(2011年5月2日～5日／展示ギャラリーほか)

ゴールデンウィークに、未就学児の子どもたちを対象とした親子で楽しめる恒例のイベント。今回は「アカリ」をテーマに、影絵やおえかき、からだあそびにおきがえなど、こどものくにならではの遊びができる空間を創出した。そして、こどものくにボランティアやグランシップサポーターの協力のもと、4日間で8,538人の来場者を迎えた。



グランシップ ダンスの夏祭り

おとみち THE FINAL

(2011年8月21日／大ホール・海)

ファイナルを迎えた、「グランシップダンスの夏祭り」。これまで「おとみち」を盛り上げてきたチームによる特別ステージ「メッセージステージ」や、高校生のための「Dance it UP! Shizuoka 高校生コンテスト」などのコーナーを開催した。静岡で活躍中のダンスマッチ「GANG☆STAR」のメンバーとともに、ストリートダンスの基本や踊ることの楽しさ、チームワーク等を実感できるワークショップも実施。発表した参加者の涙がその成果を語っていた。



地域の文化活動の担い手をつくる、育てる、支える — 地域文化の振興、芸術文化における教育普及

様々な芸術文化活動の担い手のすそ野を広げる

観客から表現者まで、様々な文化活動の担い手を育て、支え、さらにそのすそ野を広げるための事業に継続的に取り組んでいます。



グランシップ 伝統芸能シリーズ
国立劇場 歌舞伎鑑賞教室
(2011年6月2日／中ホール・大地)

初心者でもわかりやすい、国立劇場歌舞伎鑑賞教室の出張公演。「解説 歌舞伎のみかた」では、中村壱太郎ら若手俳優とともに、学生が舞台上で見得を切る体験や女形の動きなどを行い、「義経千本桜」では主人公の狐忠信をあらわす特別な仕掛けに多くの観客が楽しんだ。



音楽家と指導者のためのワークショップ
こどものためのワークショップ「音となかよし」
(2011年8月26日、27日／リハーサル室)

ストラヴィンスキー作曲「春の祭典」を題材に、学校の教員や、学生等の音楽指導者が、ワークショップの進行を体験・研究した。子どもたちも、独特な変拍子が続く「春の祭典」の躍動的なリズムを五感で体験し、様々な楽器での表現や、自分たちの曲を作り上げる楽しさを学んだ。



グランシップ 伝統芸能シリーズ
グランシップ 静岡能 能楽入門公演
(2011年8月28日／中ホール・大地)

観世流能楽師による能楽入門公演。3か月にわたる謡・仕舞の稽古参加者が第一部で成果を発表。第二部のダイジェスト能「殺生石」は、要所要所で止めながら解説を交えるという初の試みを実施したが、初心者の方にもわかりやすく能楽を楽しむことができると好評であった。

地域の芸術家に発表の場を提供する

地域文化の振興に寄与することを目的として、県内で活動をしている芸術家が参画する催事を催したり、発表の場を提供したりしています。



グランシップ 音楽の広場
(2011年8月7日／大ホール・海)

毎年恒例となった、出演者総勢700人を超える大音楽祭。公演1か月前にはチケットが完売し、当日は満員御礼の垂れ幕が掲げられた。錦織健・幸田浩子の熱唱／リハーサル大公開！「運命」はこうして作られる!!／大谷康子vs 仲道郁代のお楽しみバトルほか、みどころ・さきどころ満載の良質なプログラムで、クラシック・コンサートを気軽に楽しむことができた。



「しづおかの文化」講演会
「水の山・富士山の湧水のメカニズムを探る」
(2012年2月25日／910会議室)

しづおかの文化新書「湧水～富士山に消える24億トンの水の行方～」のテーマに関連した講演会。富士山周辺の降雨・降雪状況の説明に始まり、富士山の構造、成り立ちを解説。なぜ富士、富士宮、三島に湧水地が多いのかの説明に参加者は熱心に耳を傾けた。



提携公演 静岡県現代舞踊協会
モダンダンス「明日への旅」
(2012年3月4日／中ホール・大地)

地域の文化団体に活動発表のステージを提供し、支援する〈提携公演事業〉。日本のダンス界から多彩なプロダンサーを招いて行われた静岡県現代舞踊協会の会員によるモダンダンスの祭典。



本物の文化を出前で届ける — 出前活動の推進

本物を出前で届け、芸術文化への興味を育み、親しむ生活へ導く種まき

グランシップに何かしらの理由で来場することができない人や地域に出前で芸術文化を届け、芸術文化への興味を育み、親しむ生活へ導く種まきをしています。



しづおか連詩の会
「連詩をつくろう」ワークショップ
(2011年10月7日、25日、11月8日／富士宮市立貴船小学校、浜松市立三ヶ日東小学校、袋井市立山名小学校)

詩の創作と連詩の楽しさを伝えるワークショップ。講師は、2011年しづおか連詩の会の参加詩人である野村喜和夫、川口晴美、三角みづ紀と2010年参加詩人の覚和歌子。仲間と協力し合い創り上げた連詩は、子どもたちの大切な宝物となった。



カレファックス・リード・クインテット
アンサンブル・クリニック
(2011年10月29日／静岡市立長田西中)

木管楽器の奏者5人が、中学生の管楽アンサンブルをそれぞれ指導。楽器の演奏技術のほか、カレファックスが得意とする、アンサンブルの作り方を手ほどきした。生徒たちはお礼にNHK大河ドラマ「江～姫たちの戦国時代～」のメインテーマを演奏したが、1週間後に行われた本公演で、なんとカレファックスは同曲をアンコールで演奏。来場していた生徒らを歓喜させた。



伝統芸能普及プログラム
(2011年11月2日、10日、16日、30日／掛川市立第二小学校・美感ホール、静岡県立大学、常葉学園大学附属橘小学校、静岡県立城北高校・静岡大学)

市町文化施設や県内の学校と連携し、日本の伝統芸能の継承・発展と地域の活性化を図るプログラム。学校公演では、公演の前に能楽授業を取り入れ、生徒たちに能楽師を身近に感じてもらい、公演終了後は、能楽師と教員との交流会を設け、授業で活用できる指導方法等を話し合い、授業の参考とした。

グランシップを、そして静岡県の文化を支える — 支える活動



グランシップを支える
グランシップサポーター

グランシップの事業運営は、常時、多くの県民ボランティアによって支えられている。また10月の「懐かしの映画会」など、センターによる自主企画公演も取組んだ。(平常76人、イベント88人、託児5人、撮影18人、文化情報22人、計209人…H24.3.31現在、活動状況3,798人・日)



静岡県総合文化情報サイト
「しづおかの文化情報」

様々な県内の文化活動の情報を一元的に集積し、WEBサイトで提供するデータベース。23年度は新たにコンテンツとして、「映像でみるしづおかの民俗芸能」や「アートビジネスリスト」を追加した。



アートマネージメント人材育成
「大学生インターンシップ」

単なる就労体験ではなく、事前・事後研修と現場体験を組み合わせたグランシップ独自のインターンシップ。参加した学生からは「一つの芸術が生まれるところから本番まで深く携わることができ、誇りに思う」との感想も寄せられ、得るものが多いインターンシップを目指している。



グランシップ1年間の歩み

【貸館事業】

複合施設であるグランシップの特性を活かした
多彩な催事が開催されました。

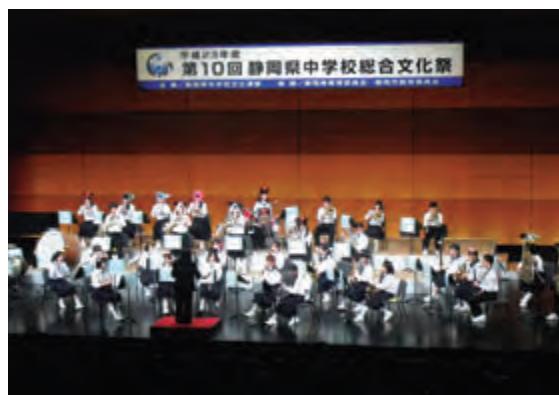
ふるさとの芸術・文化の振興を図る

地域の文化団体や教育機関等が、日頃の芸術・文化活動を披露する場または
鑑賞する場として活用されています。



第61回 静岡県水彩画協会展示
(2011年8月27日～30日／展示ギャラリー)

東日本大震災をテーマにした最高賞作品をはじめ、入賞作品
36点を含む271点が展示され、期間中延べ2,150人が来場
した。



第10回 静岡県中学校総合文化祭
(2011年11月26日／中ホール・大地)

県内20校の中学生が、管弦楽・吹奏楽・混声合唱・和太鼓・演劇・剣舞・神楽など、様々なジャンルで日頃の部活動
の成果を発表した。

文化振興のため、各種文化催事を誘致する

大ホール・中ホールの特性を活かした様々な文化・芸術催事を誘致するとともに、若手芸術家の活躍する場として、
また多彩な芸術文化の鑑賞機会の場として利用されるよう進めています。



日本製紙 New Wave Concert
(2011年10月9日／中ホール・大地)

第1部「第32回静岡県学生音楽コンクール特別賞受賞者による演奏」、第2部「外山啓介ピアノリサイタル」が開催され、
若き演奏家による素晴らしい演奏が多くの観客を魅了した。



第31回 静岡音楽祭
(2012年1月28日／大ホール・海)

静岡県防衛協会主催で開催され、海上自衛隊横須賀音楽隊と航空自衛隊中部航空音楽隊が、「絆」心をひとつに!を
テーマに演奏した。演奏の迫力に感動と活気に満ちた演奏会となり、約4,000人の聴衆を魅了した。



学術振興のため、学術会議を誘致する

毎年12月中旬に、国際ミーティング・エキスポに出展し、積極的に誘致活動を行っています。
誘致活動をする際、会場から富士山が見える会議ホールは、特に好評です。



第9回 構造と複合領域の最適化手法に関する
国際学術会議「WCSMO-9」
(2011年6月13日～17日／会議ホール・風他)
世界35カ国・約500人の第一線の研究者・エンジニア・教育者
が集結して会議が行われるとともに、静岡の文化や歴史に
触れるエクスカーションも企画実施された。



第41回 日本臨床神経生理学会学術大会
(2011年11月10日～12日／全館(会議ホール・風))
約1,300人の医療関係者が、「役立てよう深めよう臨床神経
生理学」をメインテーマに、シンポジウムやポスターセッション
を行った。

にぎわい創出のため、多彩な催事を誘致する

大ホールでは、大規模のコンベンションを始め、大空間を活用した展示場、
ダンスの競技会場、スポーツなど多彩な催事に利用されています。



2011 bj-KBL チャンピオンシップゲームズ
(2011年9月29日／大ホール・海)
日韓チャンピオンシップゲームズ「浜松・東三河フェニックス
VS全州KCCイージス」が行われ、プロバスケットのスーパー
プレイに2,500人の観客が酔いしれた。



ファーマーズフェスティバル2011
(2011年11月26日／大ホール・海)
多目的広場との一体利用によるファッショショ等の
ステージイベントや農畜産物の販売等が行われ、約1万人の
来場者で賑わった。



グランシップ1年間の歩み

【トピックス】

来館者1,000万人達成



開館から13年目の2012年2月29日、グランシップへの来館者1,000万人が達成され、県民から「絆」・「笑顔」をテーマとした写真を募集し、グランシップの歩みを記録した写真と組み合わせ、約4,000枚を用いてフォトモザイクアートを制作した。

3月8日には記念セレモニーを行い、川勝県知事、植田県議会議長、田村館長、グランシップ開館前日生まれの東豊田中学校1年生の上田僚君によるフォトモザイクの除幕式では、静岡市立東豊田中学校吹奏楽部によるファンファーレが華をそえた。

(2012年3月8日 グランシップ来館者1,000万人達成記念セレモニー)

グランシップ冬のおくりもの

～Wonder Forest 思いをこめて～



静岡市出身の布小物作家・大野絵里さんデザイン・制作によるツリー（ミニツリーの一部はワークショップ参加者等が制作）が一階エントランスを飾った。テーマは『Wonder Forest』。森をイメージしたツリーはミニサンタクロースに扮した園児たちによって明かりが灯された。さらに、県芸術祭合唱コンクールで優秀な成績を収めた島田市立島田第二中学校合唱部によるミニコンサートが行われた。

また、3Fロビーの園児たちの絵画展、県立図書館コーナーでのおはなしかいと、グランシップ館内全体でクリスマスマードを盛り上げ、ツリーの前で写真を撮る親子の姿が見られた。（2011年11月19日～12月25日）

グランシップアートコンペ 2011・2012

グランシップでは、「県民にアートをより身近に感じてほしい」「若手のアーティストを応援したい」という思いから、エントランスへと続くショーウィンドウを活用したアートコンペを実施。第1回目のアートコンペ2011に入賞した静岡ゆかりのアーティストたちが、ショーウィンドウを3ヶ月ごと4つのアート作品でその空間を彩った。

また、第2回目となるグランシップアートコンペ2012では、審査委員長に引き続き金沢21世紀美術館の秋元雄史館長を迎えて、表彰式と寄せられた作品から選ばれた受賞者とのアーティストトークも併せて行った。

今後もこの空間が若いアーティストの活躍への一步となり、グランシップを訪れる人々の楽しみの一つとなるよう図っていく。



タイトル／『ソウゾウ、アフレル』 制作／鈴木 紗（2011年3月～5月）



タイトル／『Drops of Light』
制作／0×0×0[ゼロバイゼロ]
(2011年6月～8月)



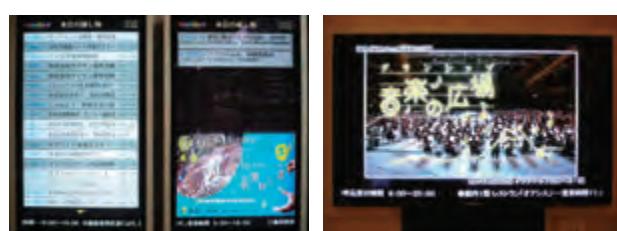
「グランシップを花で飾る」事業



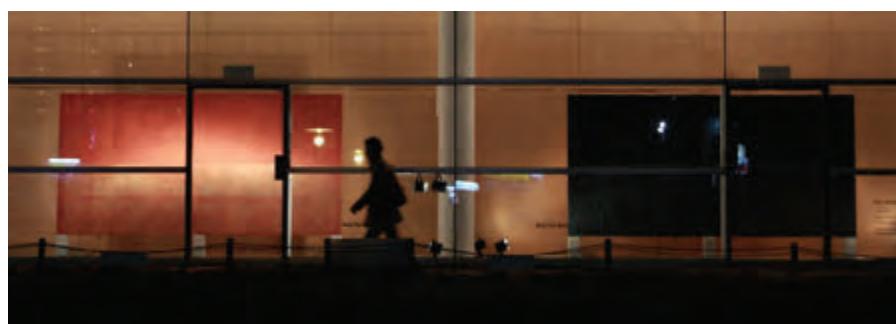
グランシップにより一層の彩りを添えるため、ドリームガーデニングクラブの皆さんのが指導のもと、グランシップセンターと財団職員が四季折々の花の植え替えを行い、来館するお客様をお花でお出迎えしている。
(第3弾 2011年11月10日)

館内案内サインシステムの更新

グランシップ来館者の利便性を図るため、新たな館内案内サインシステムが設置された。これにより、催事会場の案内だけでなく、グランシップ主催事業のPRを行うことができるようになり、分かり易いとの好評を得ている。



タイトル／『記憶のちうちえ』 制作／前澤妙子（2011年9月～11月）



東日本大震災をうけて



グランシップでは、2011年3月11日の東日本大震災をうけ、危機管理マニュアルを改定。来館者の安全な避難誘導、帰宅困難者の対応などを盛り込んだ。

また、震度6クラスの地震を想定した防災訓練を9月7日と11月14日の2回実施し、各自の役割分担や手順を確認した。加えて12月には、来館者へのより充実した安全・安心を目指しAED講習を行った。

さらに、節電対策にも取り組んだ。館内的一部分の照明をLED電球に交換したほか、間引き照明や空調の28°C徹底を行い、全エネルギー消費量年間4.5%の削減が達成できた。(AED講習2011年12月12日)



グランシップアートコンペ2012
表彰式・アーティストトーク
(2011年12月10日)

タイトル／『Out of focus』
制作／堀園実
(2011年12月～2012年2月)



グランシップ1年間の歩み

【主催事業一覧】

	ジャンル	日程	催事名	会場
I 芸術鑑賞型事業・良質な芸術鑑賞 鑑賞機会の提供／良質な芸術鑑賞	音 楽	4月25日(月)	東日本大震災からの復興支援コンサート	中ホール・大地
	音 楽	5月5日(木・祝)	グランシップ こどもの日コンサート～歌とダンスのメリーゴーランド～	中ホール・大地
	伝統芸能	5月21日(土)	静岡ちやつきり寄席	中ホール・大地
	展 示	8月1日(月)～ 20日(土)	輝く静岡の先人展 江川坦庵とゆかりの人々(静岡展)	展示ギャラリー
	音 楽	6月18日(土)	グランシップ ジャズライヴプレミアム 前田憲男スペシャルビッグバンド with 綾戸智恵	中ホール・大地
	演 劇	7月30日(土)	グランシップ 世界のこども劇場2011 子供のためのシェイクスピア「冬物語」	中ホール・大地
	演 劇	8月2日(火)～ 5日(金)	グランシップ 世界のこども劇場2011(12公演14ワークショップ)	中ホール・大地ほか
	音 楽	10月2日(日)	ウィーンの森 バーデン市劇場 オペラ「カルメン」	中ホール・大地
	音 楽	10月10日(月・祝)	RETURN TO FOREVER "リターンズ・トゥ・ジャパン・ツアー2011"	大ホール・海
	伝統芸能	10月17日(月)	グランシップ 伝統芸能シリーズ 人形浄瑠璃 文楽(2公演)	中ホール・大地
	伝統芸能	10月29日(土)	グランシップ名人会其の九 一落語・江戸売り声・紙切り一名人が語る江戸百景	交流ホール
	音 楽	11月2日(水)	サンクトペテルブルグ・フィルハーモニー交響楽団	中ホール・大地
	音 楽	11月6日(日)	カレファックス・リード・クインテット	交流ホール
	文 芸	11月20日(日)	2011年しづおか連詩の会	会議ホール・風
	音 楽	12月6日(火)	グランシップ・プレミアム・クリスマス・ジャズライブ SIMPLE JAZZ～Bossa Noza,Kansas CityJazz～	交流ホール
	伝統芸能	1月21日(土)	グランシップ 伝統芸能シリーズ グランシップ 静岡能	中ホール・大地
	音 楽	1月26日(木) 27日(金)	中学生のための音楽会(4公演)	中ホール・大地
	音 楽	2月10日(金)	プラス・クインテット・ウィーン=ベルリン	中ホール・大地
	音 楽	3月8日(木)	東日本大震災復興応援 大植英次の絆コンサート	中ホール・大地
	展 示	3月10日(土)～ 25日(日)	写真展「おんな～立ち止まらない女性たち～」	展示ギャラリー
	伝統芸能	3月16日(金)	グランシップ 名人会其の十 名人、おんなを語る。	交流ホール
II 賑わい創出型事業 鑑賞機会の提供／賑わい創出	イ べ ント	5月 2日(月)～ 5日(木・祝)	グランシップ こどものくに～アカリとあそぼ!～	展示ギャラリーほか
	イ べ ント	5月14日(土) 15日(日)	グランシップトレインフェスタ2011	全館
	エンターテイメント	8月14日(日)	仮面ライダー スーパーライブ2011(2公演)	大ホール・海
	イ べ ント	8月21日(日)	グランシップ ダンスの夏祭り おとみち THE FINAL	大ホール・海
	展 示	9月17日(土)～ 10月2日(日)	Wonderful 境界線のないアート展／NHKハート展	展示ギャラリーほか
	展 示	2月17日(金)～ 3月 4日(日)	高松宮妃のおひなさま展	展示ギャラリー
	エンターテイメント	3月25日(日)	海賊戦隊ゴーカイジャー ファイナルライブツアー2012(3公演)	大ホール・海



出演者・団体等	演目・曲目・内容等	財団以外の主催・共催者 (☆は主催:静岡県)
指揮:大植英次、ヴァイオリン:長尾春花、演奏:静岡交響楽団&仙台フィルハーモニー管弦楽団、合唱:静岡児童合唱団&青葉会スペリオル	モーツアルト／アヴェ・ヴェルム・コルプス、ドヴォルザーク／交響曲第9番「新世界より」ほか	静岡交響楽団、静岡児童合唱団
合唱:静岡児童合唱団&青葉会スペリオル、舞踊:佐藤典子舞踊団&佐藤典子舞踊研究所	合唱「ブルガリアの歌」、SPAC大岡淳による朗読、管弦楽と児童合唱のための「えんそく」、現代舞踊作品「葉っぱのフレディーへの旅」ほか	音楽青葉会、佐藤典子舞踊団&佐藤典子舞踊研究所、☆
出演:柳亭栄輔、橋家半蔵、春風亭柳朝、ホームラン、宝井駿之介、春風亭一力	落語:「左甚五郎一ねずみ」、祇園祭講談:山田長政遠征記ほか	ちやっこり寄席実行委員会、☆
	幕末の軍事改革などを進めたことで知られる 韋山代官江川坦庵を紹介	☆
出演:前田憲男スペシャルビッグバンド、綾戸智恵	C Jam Blues、Shiny Stockings、Polka Dots and Moonbeams、Tennessee Waltzほか	☆
脚本・演出:山崎清介、出演:伊沢磨紀、佐藤誓、山口雅義 ほか	ウィリアム・シェイクスピア作:冬物語	☆
シアター・マダム・バッハ、シアター・トレ、タライアスカンパニー、ジンゲルウィーン&イヤサ ほか	デンマーク「雨だれ」、スウェーデン「KLOSS」、ドイツ「すずの兵隊」、ジンバブエオーストリア「アフリカンフェアリー・テイル」	☆
指揮:クリスティアン・ポーラック、演奏:モーツアルティアーデ管弦楽団 ほか	ビゼー／歌劇「カルメン」	☆
出演:チック・コリア、スタンリー・クラーク、レニー・ホワイト、フランク・ギャンバレ、ジャン・リュック・ポンティ	Beyond the Seventh Galaxy、Senor Mouse ほか	読売新聞社、静岡第一テレビ、☆
吉田簞助、鶴澤清治 ほか	昼の部:双蝶々曲輪日記、新版歌祭文、夜の部:団子壳、摂州合邦辻	文楽協会、☆
出演:柳家権太楼、宮田章司、林家二楽 ほか	火焰太鼓、江戸売り声、紙切り、子別れ ほか	駿府寄席実行委員会、☆
指揮:ユーリー・テミルカーノフ、ヴァイオリン:庄司紗矢香、演奏:サンクトペテルブルグ・フィルハーモニー交響楽団	メンデルスゾーン／ヴァイオリン協奏曲、ストラヴィン斯基／バレエ音楽「春の祭典」ほか	☆
演奏:カレファックス・リード・クインテット	グリーグ(ヘッケマ編曲)／組曲「ホルベアの時代より」、R.シュトラウス(ブルックホーレン編曲)／交響詩「ティル・オイレンシビーゲルの愉快ないたずら」ほか	☆
監修:大岡信、参加詩人:野村喜和夫、城戸朱理、管啓次郎、川口晴美、三角みづ紀	連詩「昨日の森から明日の色へ」の創作・発表	静岡新聞社・静岡放送、☆
出演:五十嵐明要(A.Sax)、杉原淳(T.Sax)、原田忠幸(B.Sax)、柳沢伸之(ギター)、MAYA HATCH(歌) ほか	IN A MELLOTOONE、THE KING、黒いオルフェ、イバネマの娘、スワンダフル ほか	☆
シテ:宝生和英、水上優、舞囃子:前田晴啓、狂言:三宅右矩 ほか	能:巴、吉野静、舞囃子:海人、狂言:墨塗	静岡県能楽鑑賞会、静岡新聞社・静岡放送、☆
指揮:川瀬賢太郎、演奏:日本フィルハーモニー交響楽団	チャイコフスキイ／交響曲第5番ほか	☆
ライナー・キューブルベック(Tp)、ギヨーム・ジジェル(Tp)、トーマス・イエプストル(Hr)、ディートマール・キューブルベック(Tb)、ジョン・サス(Tuba)	ミュールバッハ／ファンファーレ、アーノルド／金管五重奏曲、エヴァルド／金管五重奏曲、ミュールバッハ／金管五重奏曲 ほか	☆
指揮:大植英次、ヴァイオリン:長尾春花、演奏:静岡交響楽団&仙台フィルハーモニー管弦楽団、合唱:静岡児童合唱団&青葉会スペリオル	メンデルスゾーン／ヴァイオリン協奏曲 ベートーヴェン／交響曲第7番 ほか	静岡交響楽団、音楽青葉会・静岡児童合唱団
	終戦から現在に至るまでの日本の女性たちにスポットをあて、戦後の日本の歴史を写真で辿る写真展	日本写真家協会、☆
出演:柳家喬太郎、神田蘭 ほか	ハンバーグができるまで、花のお江戸のブリティーワーマン、おせつ徳三郎 ほか	駿府寄席実行委員会、☆
監修:長橋秀樹	「あかり」をテーマに様々な遊びや空間を親子で楽しむイベント	☆
静岡HOクラブ、関東鉄道模型連合、名古屋模型鉄道クラブ ほか	全国の鉄道クラブによる鉄道模型の祭典	静岡HOクラブ、☆
	テレビ人気キャラクター・仮面ライダーが登場する 夏休みの家族向けキャラクターショー	静岡朝日テレビ
TSUYOSHI、マロン、アンニン&イボブー、KENZO(DA PUMP) ほか	ダンスを通じて広範な人々が集うグランシップ恒例の夏祭り	☆
	障害のある人が綴った詩、著名人がハートをモチーフにしたアート作品、県内特別支援学校の生徒・児童の作品展示、映画「ベルリン・フィルと子どもたち」の上映	Wonderful境界線のないアート展:☆NHKハート展:NHK静岡放送局ほか
	高松宮妃ゆかりの雛人形・雛具、高松宮殿下御婚礼調度品御殿火鉢等の展示	☆
	テレビの人気キャラクターであるゴーカイジャーが登場する 春休みの家族向けキャラクターショー	静岡朝日テレビ



	ジャンル	日程	催事名	会場
I 芸術鑑賞型事業・地域文化の育成 地域文化の活動／教育普及	講 演	5月7日(土)	「山川静夫の歌舞伎 ここがみどころ・ききどころ」	910会議室
	伝統芸能	6月2日(木)	国立劇場 歌舞伎鑑賞教室(2公演)	中ホール・大地
	音 楽	8月20日(土)	第32回 静岡県学生音楽コンクール(本選会)	中ホール・大地
	音 楽	8月26日(金) 27日(土)	音楽家と指導者のためのワークショップ 子どものためのワークショップ「音となかよし」	リハーサル室
	伝統芸能	8月28日(日)	グランシップ 伝統芸能シリーズ グランシップ 静岡能 能楽入門公演	中ホール・大地
	音 楽	9月17日(土)	オペラ塾(ウィーンの森 バーデン市劇場 オペラ「カルメン」)	交流ホール
	講 演	9月18日(日)	「山川静夫の文楽 ここがみどころ・ききどころ」	交流ホール
	音 楽	9月23日(金・祝)	サンクトペテルブルグ・フィルハーモニー交響楽団公演事前講座 ジャーナリスト小林和男が語る「文化の力で再生するロシア」	交流ホール
	映 像	2月10日(金)	静岡ルネッサンス「子どもたちが伝える昔ばなし」発表会	交流ホール
III 教育普及型事業 地域文化の活動／文化振興	音 楽	6月5日(日)	静響&グランシップコンサート 池辺晋一郎プロデュース 映画音楽・大河ドラマの舞台裏を熱く語る!	中ホール・大地
	音 楽	7月16日(土)	グランシップ ビッグバンド・ジャズ・フェスティバル2011	大ホール・海
	音 楽	8月7日(日)	グランシップ 音楽の広場	大ホール・海
	講 演	10月8日(土)	「しづおかの文化」講演会「アライグマがもうここまで来ている!？」	会議ホール・風
	映 像	10月15日(土) 16日(日)	グランシップ 懐かしの映画会	中ホール・大地
	イ ベ ン ト	10月22日(土)	「しづおかの文化」体感ツアー「自然を歩く～県西部の多様な植物世界～」	館外
	講 演	11月5日(土)	「しづおかの文化」講演会「竹の神秘～かぐや姫が生まれた竹に迫る～」	映像ホール
	舞 踏	11月6日(日)	提携公演 KENKEN DANCE FACTORY The Nutcracker くるみ割り人形	大ホール・海
	講 演	12月5日(月)	グランシップ 静岡能 特別イベント おんな講演会	会議ホール・風
	音 楽	12月11日(日)	提携公演 静岡交響楽団 第48回 定期演奏会 欽喜の歌第九コンサート	中ホール・大地
	音 楽	1月6日(金)	静岡ガスPRESENTS グランシップ&静響 ニューイヤーコンサート	中ホール・大地
	展 示	1月15日(日)～ 29日(日)	静岡の魅力 第6回 フォトコンテスト 入賞作品展、表彰式	展示ギャラリー
	講 演	1月22日(日)	「しづおかの文化」講演会「お茶王国しづおかの誕生」	910会議室
	イ ベ ン ト	2月4日(土)	「しづおかの文化」体感ツアー「静岡お茶紀行～藤枝・金谷・牧之原～」	館外
	講 演	2月25日(土)	「しづおかの文化」講演会「水の山・富士山の湧水のメカニズムを探る」	910会議室
	舞 踏	3月4日(日)	提携公演 静岡県現代舞踊協会 モダンダンス「明日への旅」	中ホール・大地
	イ ベ ン ト	3月18日(日)	「しづおかの文化」体感ツアー「富士山の恵み～母なる川・芝川を巡る～」	館外
IV アウトリーチ活動 ア ウ ト リー チ 活 動	音 楽	10月29日(土)	カレファックス・リード・クインテット アンサンブル・クリニック	静岡市立長田西中
	文 芸	10月7日(金)・25日(火) 11月8日(火)	しづおか連詩の会「連詩をつくろう!ワークショップ」(3回)	富士宮市立貴賀小 浜松市立三ヶ日東小 袋井市立山名小
	演 劇	11月8日(火)・9日(水) 17日(木)	子供のためのシェイクスピア 演劇ワークショップ(3回)	磐田市立向笠小 静岡市立清水浜田小 沼津市立片浜小
	音 楽	2月10日(金)	ブラス・クインテット・ウィーン=ベルリン 学校公演	吉田町立吉田中
	伝統芸能	11月2日(水)・10日(木) 16日(水)・30日(水)	伝統芸能普及プログラム(6回) ①地域主催事業 ②連携事業 ③学校公演	①掛川市立第二小、美感ホール ②県立静岡城北高、静岡大、静岡県立大 ③常葉学園大附属橘小
	伝統芸能	10月13日(木) 28日(金)	国本武春浪曲出前公演(2回)	富士市立丘小 焼津市立大富小
	伝統芸能	10月3日(月) 11月1日(火)・8日(火)	宝井馬琴の講談教室(3回)	菊川市立小笠東小 富士宮市立黒田小 焼津市立焼津東小



グランシップ1年間の歩み【主催事業一覧】

出演者・団体等	演目・曲目・内容等	財団以外の主催・共催者 (☆は主催:静岡県)
講師:山川静夫	歌舞伎の知識と理解を深めるための事前レクチャー	☆
出演:中村翫雀、中村壱太郎 ほか	「解説 歌舞伎のみかた」、「義経千本桜 河連法眼館の場」	日本芸術文化振興会、☆
	県内の小、中、高校生を対象とした歴史ある音楽コンクール ピアノ・弦楽・管楽・声楽の4部門	静岡県学生音楽コンクール委員会
ファシリテーター:マイク・スペンサー、クマ原田	エデュケーション・プログラムの先進国であるイギリスの講師による、こども・音楽指導者を対象としたワークショップ	☆
講師:山階彌右衛門、シテ:観世芳伸 ほか	第一部:能楽教室参加者の謡・仕舞発表会 第二部:ダイジェスト能「殺生石」	静岡県能楽鑑賞会、静岡新聞社・静岡放送・観世文庫、☆
講師:加藤浩子	オペラ鑑賞の事前レクチャー	☆
講師:山川静夫	文楽の知識と理解を深めるための事前レクチャー	☆
講師:小林和男	ロシアの文化的土壤についてなど演奏会の事前レクチャー	☆
監修:八木洋行、招待:川根小学校、伊久美小学校、中川根第一小学校、本川根小学校	大井川流域に伝わる昔話・伝承を再話し映像化 地元の小学生を招待して発表会を開催	☆
指揮・おはなし:池辺晋一郎、演奏:静岡交響楽団	NHK大河ドラマ・テーマ音楽(黄金の日日、独眼竜政宗ほか)、武満徹／3つの映画音楽ほか	静岡交響楽団
出演:静岡大学 Standard Harmony Jazz Orchestra with 奥田“スインギー”英人ほか	Bill Bailey, The Queen Bee, A Night In Tunisia ほか	静岡県ビッグバンド連盟、☆
指揮:広上淳一、ソプラノ:幸田浩子、テノール:錦織健、ピアノ:仲道郁代、演奏:グランシップ 音楽の広場オーケストラ ほか	ブラームス／交響曲第1番、リスト／交響詩「前奏曲」ほか	☆
講師:三宅隆	「しずおかの文化新書5『恐るべし!?外来生物』」のテーマに関連した講演会	☆
講師:小澤正人	「伊豆の踊り子」、「野菊の墓」、「時をかける少女」、「ばくらの七日間戦争」	文化庁、東京国立近代美術館フィルムセンター
講師:杉野孝雄	「しずおかの文化新書5『恐るべし!?外来生物』」のテーマに関連した体感ツアー	
講師:柏木治次	「しずおかの文化新書3『しずおか竹取物語』」のテーマに関連した講演会	☆
出演:KENKEN DANCE FACTORY	第1部:KENKEN DANCE FACTORYの生徒たちによるダンス小作品 第2部:バレエ「くるみ割り人形」をジャズダンスをベースとしたオリジナル演出・ダンス	KENKEN DANCE FACTORY
出演:小和田哲男、宝生和英、三宅右矩	グランシップ 静岡能 特別イベントとして、歴史上の「女性」や能楽に登場する「女性」にスポットを当てた講演とトークショー	☆
指揮:宮本文昭、演奏:静岡交響楽団 ほか	ベートーヴェン／交響曲第9番 ほか	静岡交響楽団
指揮:堤俊作、ソプラノ:中丸三千繪、演奏:静岡交響楽団	ヨハン・シュトラウス／喜歌劇「こうもり」序曲、皇帝円舞曲 ほか	静岡交響楽団
	静岡の魅力 第6回 フォトコンテストの入賞作品展示、表彰式 「静岡の魅力」と「自由・アート」の2部門	静岡新聞社・静岡放送、☆
講師:中村羊一郎	「しずおかの文化新書6『お茶王国しづおかの誕生』」のテーマに関連した講演会	☆
講師:八木洋行	「しずおかの文化新書6『お茶王国しづおかの誕生』」のテーマに関連した体感ツアー	
講師:土隆一	「しずおかの文化新書7『湧水』」のテーマに関連した講演会	☆
監修:佐藤典子、出演:大神田正美、原田みのる ほか	第1部:ある日どこかで、第2部:生命のきらめき、第3部:私のことば…	静岡県現代舞踊協会
講師:八木洋行	「しずおかの文化新書7『湧水』」のテーマに関連した体感ツアー	
講師:カレファックス・リード・クインテット	世界を舞台に活躍中の演奏家から直接指導を受け、各楽器の技術の向上、アンサンブルの響きを学ぶ。	
講師:野村喜和夫、川口晴美、覚和歌子、三角みづ紀	小学校で連詩の会参加詩人による詩の創作と連詩の楽しさを伝えるワークショップ	
講師:山崎清介、戸谷昌弘、佐藤真希	コミュニケーションゲームを通して楽しみながら演劇を学び、子どもたちの表現力や創造力を掻き立てるワークショップ	
演奏:プラス・クインテット・ウィーン=ベルリン	世界を舞台に活躍中の演奏家から本物のクラシック音楽に触れる機会を提供する出前公演	
講師:山階彌右衛門、長谷川晴彦、三宅右矩、三宅近成 ほか	子どもたちや学生、芸術初心者の方に「能楽」について触れる機会を年間を通じて提供し、能楽の魅力を知り、伝統芸能への関心を高めていただくプログラム	掛川市生涯学習振興公社、静岡大、静岡県立大
出演:国本武春	小学生を対象に、名人芸を間近で鑑賞できる機会を提供し、浪曲や三味線の面白さや楽しさを知ってもらう。	
講師:宝井馬琴、宝井琴柑	講談の説明、実際に声を出して子どもたちがチャレンジ、本物の講談を聴くなど、講談を「知る」「体験する」「聴く」プログラム	



グランシップ1年間の歩み

【主な貸館事業】

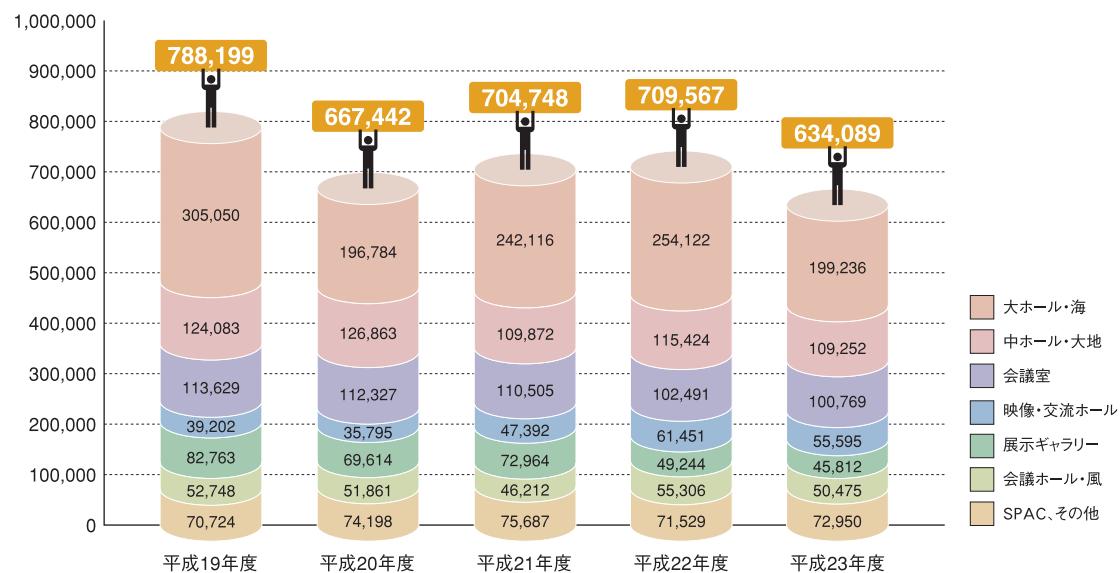
	催事名	主催者名	開催日	主な使用施設
音楽・演劇・ダンス	LIVE POT SUNEN 2011 THE SPOT	TBSラジオ&コミュニケーションズ	2011年 4月27日(水)～29日(金)	中ホール・大地
	平成23年度 学校法人駿河学院 駿河祭	学校法人 駿河学院	2011年 6月15日(水)	中ホール・大地 展示ギャラリー
	第15回 星野聰子モダンバレエスタジオ発表会	星野聰子 モダンバレエスタジオ	2011年 6月26日(日)	中ホール・大地
	2011 ダンススポーツグランプリ in 静岡	社団法人 日本ダンススポーツ連盟	2011年 7月31日(日)	大ホール・海
	中部日本ダンス競技静岡県大会	日本ボールルームダンス連盟 中部総局 静岡県支局	2011年 8月28日(日)	大ホール・海
	ミュージカル『アテルイ』	わらび座	2011年 9月19日(月)	中ホール・大地
	2011年 全日本10ダンス選手権大会	財団法人 日本ボールルームダンス連盟	2011年10月 2日(日)	大ホール・海
	日本製紙 New Wave Concert	静岡新聞社・静岡放送	2011年10月 9日(日)	中ホール・大地
	第51回 静岡県芸術祭 ふじのくに芸術祭2011 邦楽演奏会	静岡県三曲連盟	2011年10月21日(金)	中ホール・大地
	イッセー尾形のこれから的生活2011 in 静岡	株式会社 テレビ静岡	2011年10月29日(土)	中ホール・大地
	ザ・スイング・ハード・オーケストラ・リサイタル カウント46	ザ・スイング・ハード・オーケストラ	2011年11月 6日(日)	中ホール・大地
	静岡市民大音楽祭「BRIOLしづおか2011」	静岡市民大音楽祭実行委員会	2011年11月20日(日)	大ホール・海
	第10回 静岡県中学校総合文化祭	静岡県中学校文化連盟	2011年11月26日(土)	中ホール・大地
	ヴィラ・グランデ青山～返り討ちの日曜日～	株式会社 テレビ静岡	2011年12月 5日(月)	中ホール・大地
	『うるう』	TBSラジオ&コミュニケーションズ	2011年12月29日(木) 30日(金)	中ホール・大地
	オペラ『ヘンゼルとグレーテル』	オペラ・ディ・ファミーユ	2012年 1月15日(日)	中ホール・大地
	静岡市立商業高校吹奏楽部 第51回 定期演奏会	静岡市立商業高等学校 吹奏楽部	2012年 1月21日(土) 22日(日)	大ホール・海
	第31回 静岡音楽祭	自衛隊静岡地方協力本部	2012年 1月28日(土)	大ホール・海
展示	第61回 静岡県勤労者総合美術展	静岡県労働者福祉協議会	2011年 4月13日(水) ～17日(日)	展示ギャラリー
	第13回 静岡県洋菓子作品展	静岡県洋菓子協会	2011年 6月 1日(水) 2日(木)	展示ギャラリー
	第21回記念 静岡県女流美術協会展	静岡県女流美術協会	2011年 6月26日(日) ～29日(水)	展示ギャラリー
	第61回 静岡県水彩画協会展	静岡県水彩画協会	2011年 8月27日(土) ～30日(火)	展示ギャラリー
	平成23年度 静岡県水石連盟 水石展示会	静岡県水石連盟	2011年10月 8日(土) ～10日(月)	展示ギャラリー
	第56回 静岡県写真展	全日本写真連盟 静岡県本部	2011年10月18日(火) ～23日(日)	展示ギャラリー
	「富士山百人一首」巡回展示会	静岡県文化・観光部交流企画局交流政策課	2011年11月30日(水) ～12月 4日(日)	展示ギャラリー
	第21回 富士33会写真展 第6回 しぜん同人写真クラブ展『秀峰富士』	富士33会 しぜん同人写真クラブ	2012年 1月 2日(月) ～10日(火)	展示ギャラリー
	静岡デザイン専門学校 デザインア・ラ・モード2012	静岡デザイン専門学校	2012年 2月 3日(金) ～ 5日(日)	中H、交流H、展示G
学会	静岡大学卒業・修了制作美術展 2012	静岡大学教育学部美術科	2012年 2月 9日(木) ～12日(日)	展示ギャラリー
	第15回 静岡県理学療法士学会	静岡県理学療法士協会	2011年 5月21日(土) 22日(日)	会議ホール・風、 10階会議室 他
	第14回 マリンバイオテクノロジー学会	第14回 マリンバイオテクノロジー学会大会 実行委員会	2011年 5月28日(土) 29日(日)	会議ホール・風、 10階会議室 他



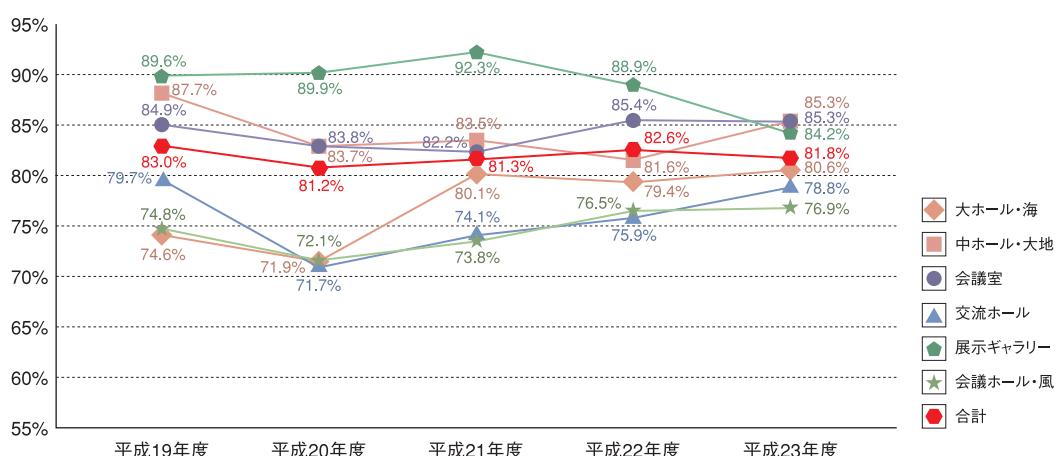
催事名	主催者名	開催日	主な使用施設
学会	日本家族研究・家族療法学会 第28回 静岡大会	2011年 6月 3日(金) ～5日(日)	会議ホール・風、 会議室全て
	9th World Congress on Structural and Multidisciplinary Optimization (WCSMO-9)	2011年 6月13日(月) ～17日(金)	会議H、交流H、 会議室全て
	第47回 日本肝癌研究会	2011年 7月28日(木) ～30日(土)	中H、会議H、 交流H 他
	社団法人 日本地すべり学会 第50回 研究発表会	2011年 8月31日(水) ～9月 1日(木)	会議ホール・風、 9・10階会議室
	第99回 日本肺癌学会中部支部会	2011年 9月17日(土)	10階会議室
	日本地震学会 2011年度秋季大会	2011年10月12日(水) ～14日(金)	中H、会議H、 展示G 他
	第16回 静岡健康・長寿学術フォーラム	2011年10月21日(金) 22日(土)	会議ホール・風、 会議室全て
	第41回 日本臨床神経生理学会・学術大会	2011年11月10日(木) ～12日(土)	全館
	静岡アジア・太平洋学術フォーラム2011	2011年11月26日(土) 27日(日)	会議ホール・風、 会議室全て
	平成23年度 室内環境学会学術大会	2011年12月 8日(木) 9日(金)	交流ホール、 展示ギャラリー
大会・式典等	第2回 Mt.Fuji Network Forum	2012年 3月 2日(金) 3日(土)	会議ホール・風、 10階会議室 他
	静岡県いちご生産者研究大会	2011年 5月23日(月)	中ホール・大地
	第51回 静岡県青少年赤十字大会	2011年 5月29日(日)	中ホール・大地
	第3回 静岡県高齢者福祉研究大会	2011年 7月25日(月)	会議ホール・風、 会議室全て
	平成23年度 静岡県養護教諭研究会	2011年 8月11日(木)	中ホール・大地
	第50回 日本SF大会 ドンブラコンL	2011年 9月 3日(土) 4日(日)	全館
	社団法人 茶道裏千家淡交会 第47回 東海地区大会	2011年 9月10日(土) 11日(日)	全館
	マルコメ presents 2011 bj-KBL チャンピオンシップゲームズ	2011年 9月29日(木)	大ホール・海
	平成23年度 静岡県健康福祉大会	2011年10月20日(木)	大ホール・海、 中ホール・大地
	第19回 静岡県図書館大会	2011年10月24日(木)	中ホール・大地、 9・10階会議室
	平成23年度 第38回 静岡県公立小中学校教頭会研究大会	2011年10月26日(水)	中H、会議H、 交流H 他
	第61回 全国学校保健研究大会	2011年10月27日(木) 28日(金)	大H、会議H、 交流H 他
	大道芸ワールドカップ in 静岡2011 プレビュー	2011年11月 2日(水)	大ホール・海
	ファーマーズフェスティバル2011	2011年11月26日(土)	大ホール・海
	2011タミヤチャレンジカップ ファイナルレース	2011年12月10日(土) 11日(日)	大ホール・海
	第49回 技能五輪全国大会閉会式	2011年12月19日(月)	大ホール・海
	静岡市「成人の日」式典	2012年 1月 3日(火)	大H、中H、映像H、 広場
	ふじのくに 食と農 健康づくりフェア2012	2012年 2月 2日(木)	大H、映像H、 10階会議室
	富士山の日フェスタ2012	2012年 2月23日(木)	中ホール・大地
	2012年 3・1ビキニデー 日本原水協全国集会	2012年 2月28日(火) 29日(水)	中H、会議H、 10階会議室 他



施設別入館者数の推移



施設別稼働率一覧



経常収支

		平成21年度	平成22年度	平成23年度
収入	貸館事業収益	241,117	254,343	223,245
	グランシップ自主事業収益	74,863	66,624	81,090
受取補助金等	47,000	22,876	34,840	
県受託事業収益	1,028,095	896,667	899,622	
計	1,391,075	1,240,510	1,238,797	
支出	グランシップ管理運営受託事業費	1,030,863	986,391	991,910
	グランシップ自主事業費	352,045	270,530	291,600
	計	1,382,908	1,256,921	1,283,510

グランシップの沿革

平成 5年	3月	県民国際プラザ(仮称)用地として、土地開発公社が国鉄清算事業団から先行取得
	7月	県民国際プラザゾーン基本計画策定(～翌3月)
平成 6年	3月	東静岡都市拠点総合整備委員会より施設の導入機能について提言
	7月	県民国際プラザ(仮称)基本設計策定(～12月)
	12月	県民国際プラザ(仮称)実施設計策定(～翌8月)
平成 7年	12月	県民国際プラザ(仮称)用地再取得(土地開発公社から県へ) 43,942.30m ²
平成 8年		県民国際プラザ(仮称)建築工事着手
平成 9年		県民国際プラザ(仮称)用地再取得(土地開発公社から県へ) 46,119.07m ²
	9月	名称を「静岡県コンベンションアーツセンター」、愛称を全国公募により「グランシップ」に決定
平成 10年	1月	「企画運営委員会」によりグランシップ企画運営に関する提言
	8月	グランシップ企画運営指針策定
	11月	グランシップ広場整備工事着手
		建物竣工
		山本肇館長就任
平成 11年	3月 13日	テスラン事業実施(～翌年2月)
	3月～	グランシップ開館
	5月	グランシップ開館記念事業開催(アニメーションワークス、パルーンアートフェスティバル 他)
	12月	第2回シアターオリンピックス
平成 12年	2月～	グランシップ来館者100万人達成記念セレモニー
平成 13年	8月	グランシップ開館1周年記念事業開催
	10月	(モーツアルト!モーツアルト!モーツアルト!、ガーデニングフェスティバル 他)
平成 14年	1月～	東海道400年祭シンボリイベント祝祭劇「佐久夜」上演
	6月	第1回世界お茶まつり
平成 16年	3月～	グランシップ開館3周年記念事業開催(わんぱく2002、第1回フォトコンテスト 他)
	4月	2002 FIFAワールドカップ・クローズド・サーキット in グランシップ
	9月	グランシップ開館5周年記念事業開催
		(糸操り人形「夢の浮橋～人形たちとの「源氏物語」」、新作能「利休」他)
		グランシップ館内全館禁煙実施
平成 17年	11月	防火対象物点検報告特別認定取得
	2月	第2回 世界お茶まつり
	4月	グランシップ来館者500万人達成記念セレモニー
	6月	館内にAEDを導入
平成 18年	4月	「CO ₂ 削減／ライトダウンキャンペーン」参加
	10月	(財)静岡県文化財団が指定管理者として管理運営業務を受託
平成 19年	4月	防火対象物点検報告特別認定取得
	11月	ねんりんピック静岡2006 イベント・閉会式開催
平成 21年	2月～	田村孝子館長就任
	4月	第3回世界お茶まつり、ユニバーサル技能五輪開会式
	9月	グランシップ開館10周年記念事業開催(オペラ「椿姫」、北大路魯山人展 他)
	10月	(財)静岡県文化財団が第2期指定管理者として管理運営業務を受託
	11月	ユニバーサルデザイン点検と施設改善(～10月)
平成 22年	2月	第24回 国民文化祭しづおか2009開会式イベント開催
平成 24年	3月	第9回 全国障害者芸術・文化祭しづおか大会開催
		グランシップ駐車場移転
		グランシップ来館者1,000万人達成記念セレモニー

グランシップ来館者数	
達成年月	
H11. 3.13	グランシップ開館
H11.12	100万人
H13. 3	200万人
H14. 4	300万人
H15. 9	400万人
H17. 2	500万人
H18. 6	600万人
H19.11	700万人
H21. 3	800万人
H22. 9	900万人
H24. 2.29	1,000万人 達成!

グランシップ友の会 法人会員 (平成24年9月10日現在)

【法人特別会員】	【法人一般会員】		
静岡ガス株式会社	株式会社タミヤ	コカ・コーラ セントラルジャパン株式会社	公立大学法人静岡文化芸術大学
鈴与株式会社	株式会社劇団ひまわり	株式会社伊藤園	株式会社天神屋
株式会社静岡新聞社	株式会社ステージ・ループ	ダイドードリンコ株式会社	株式会社望月商事
静岡放送株式会社	静岡県ビルメンテナンス協会	株式会社イノウエテクニカ	学校法人常葉学園
株式会社静岡第一テレビ	静清信用金庫	静岡エフエム放送株式会社	株式会社羽野水産
	株式会社ピーエーシー	株式会社ニッセー日本平ホテル	丸茂電機株式会社
	株式会社テレビ静岡	株式会社コアズ	株式会社創碧社
		株式会社静岡朝日テレビ	東京企画装飾株式会社静岡支店

グランシップ指定管理者

財団法人 静岡県文化財団

〒422-8005 静岡市駿河区池田79番地の4

TEL:054-203-5710 FAX:054-203-5716

 URL:<http://www.granship.or.jp>

